

第九回フォト句会優秀作品(6月15日)

<自由題>



気が付けば 食べ頃を過ぎて
一人立つ 矢澤正二



ムバラク後 治められるは
この人か 上山裕次



竹ほうき 庵主の煩惱
かき集め 三春

<寸評>

矢澤さん：藁が立って煮ても焼いても食えない。若くてもそんな人は居りますね。
三鷹市にこんな立派な竹林があるとは知りませんでした。

上山さん：エジプトでの写真かと思ったら、台湾の浜辺だそうです。クレオパトラ
の彫像を彷彿とさせます。ムバラクが出てくるとは意外でした。

三春さん：垣根に竹箒を使うとは！作者は将来庵主になる意思はないようですが、
煩惱だけはたんとお有りのようで。

上位入選のお二人は、分科会はペンフォト句会だけに参加されている会員です。
その意気込みを多とし、今後のご奮詠を期待します。ベテランも頑張らねば・・・。

<句 付 け>

6月のお題写真



大不況ワッセワッセで吹き飛ばせ 上山 裕次

はみ出ても意地でも着れぬLサイズ 矢澤 正二

花かざし踊らにゃ損々オイモ連 大月 和彦

この日傘メタボの私じゃ無理かしら 中村 雅道

梅雨空に傘を差し出す妊婦かな 中村 晃也

<寸 評>

今月のお題写真は、大越さん出題の、なんとも形容できない盆栽?でした。

上山さん：不可解な写真の内容に触れずに、全体の雰囲気
ワッセワッセで表現した点が共感を呼びました。

矢澤さん：Mサイズの服では無理なのに、絶対Lサイズではな
いと主張する人の気持ちを代弁しています。

大月さん：画像の植物はイモなのでしょうか？踊らにゃ損々と
言ってヒタスラ踊る心境になってみたいものです。

雅道さん：身体が大きすぎて小さい日傘では完全に遮光できな
い悲しみを詠んだもの。

晃也さん：太った身体を妊婦にみたてています。

できるだけユニークな視点で自分の言葉で句を付けましょう。

次回のお題写真：提供は一席の上山裕次さんをお願いしました。